

■平成 30 年度事業報告の要点

JAGATの節目である50周年イヤーだった一昨年に続き、夏フェス等のイベントを継続して行った。オープンハウスの「夏フェス（夏祭り）」を8月22日、23日の二日間で開催した。「夏フェスイベント」は今後も続け、2月のpage展に一極集中になっている状態を少しでも脱却したいと考えている。問題は資格試験の受験者数減だが、この対策のため「エキスパートDAY」というイベントを12月21日に行った。イベント自体は大成功だったが、受験者増に結びついていないとは言えないので、工夫が必要である。page2019は「デジタル×紙×マーケティング」を掲げ、マーケティングという印刷業界には余り響かないワードだったが、一年間の努力が実って大成功だった。業界に対するJAGATの影響力を再認識した結果となった。

*通期予算 収入 404,910千円 / 支出 402,770千円 / 差益 2,140千円

*収支実績

収入	395,107千円	(予算比97.6%、前年比97.4%)
支出	392,439千円	(予算比97.4%、前年比98.3%)
差益	2,668千円	(予算差+528千円、前年差△3,620千円)

*会員数の増減

会員数：764（内訳＝正会員：751社 / 団体会員：5団体 / 賛助会員：8社（2019年3月末日）
内 訳：入会14社（目標14社、昨年実績15社） / 退会25社（予測15社、昨年度実績16社）

*『印刷白書 2018』の刊行（10月25日）

印刷業界唯一の白書として、年間の研究調査活動を集大成して制作。

*『デジタル印刷レポート2018-2019』の刊行（10月15日発行）

・本発行号からマーケティング要素を加味、「デジタル×紙×マーケティング読本」として制作。

*『みんなの印刷入門』の刊行（3月19日発行）

「印刷入門」を全面見直し、デジタル時代に対応しうるようリニューアルに取り組み制作。

*独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構との連携講座開催

高齢・障害・求職者雇用支援機構との連携による生産性向上訓練10セミナーの開催（新規540万円）

*page2019 カンファレンス（2019/2/6～8）

基調講演・テキスト&グラフィックス・マーケティング・クロスメディアの4カテゴリからなる合計15カンファレンスを開催した。

*page2019セミナーを16本開催した。（2019/2/6～8）

*「JAGAT エキスパート DAY」開催（12月21日）

エキスパート資格の人材育成への有効性、重要性を訴求すべく、初めてのイベント「JAGAT エキスパート DAY」を企画運営した。13セッションのセミナーとネットワーキングパーティーを実施し、述べ1,044人の登録者を得た。

*第51期DTPエキスパート試験及び第27期クロスメディアエキスパート試験を実施（3/17）。

*職員の人員数

2018年度末	常勤役員2名、正規職員17名、非正規職員8名、	計27名
2017年度末	常勤役員1名、正規職員18名、非正規職員9名、	計28名
2016年度末	常勤役員1名、正規職員20名、非正規職員9名、	計30名

■研究調査部

●部門方針

デジタル×紙×マーケティングをテーマに、印刷の普及・振興・発展を視野に、印刷全般の研究と会員への印刷情報の発信を通して、広く印刷ビジネスの成長に貢献すべく研究調査活動を展開する。研究調査領域は、①技術②メディア③市場から構成して印刷全般をカバー、研究調査の成果は会員への情報発信を通して、広く業界全般に届ける。

毎月の研究調査の成果は、機関誌『JAGAT info』を通して会員に届ける。年間の研究調査の成果は『印刷白書』に集大成して会員に届ける。会員への情報は、月例研究会、会員大会（JAGAT 大会・JUMP）、page カンファレンス等、様々な機会を通じて発信する。

デジタルメディアの普及に伴い、印刷会社はより広い事業領域への対応を求められるようになっていく。こうした変化全般を捕捉するため、研究調査領域の拡大を続ける。特に 2018 年度の重点テーマは、「デジタル印刷」「地域活性ビジネス」「クロスメディア」「マーケティング」「見える化」「海外印刷動向」など。

当会指導により厚生労働省令の母子健康手帳に採用された「便色カード」サポートの普及啓発活動を継続する。また、大学等での講師活動、印刷会社が発行主体のフリーペーパー展開催など、公益法人として積極的な印刷メディアの普及振興活動に取り組む。

●計画の要点・重点目標

- ・研究会活動は、「デジタル印刷」「クロスメディア」「マーケティング」「地域活性ビジネス」「印刷経営の見える化」「海外印刷動向」を共通の重点とした研究調査と月例ミーティングを企画開催、情報発信をする。
- ・特に以下を重点的な研究調査分野と位置づける。
 - ① デジタル印刷
 - ② クロスメディア対応
 - ③ 地域活性ビジネス
 - ④ 見える化
 - ⑤ メディア経営
- ・印刷関連団体（日本印刷産業連合会・全日本印刷工業組合連合会等）への協力。
- ・「印刷業毎月観測アンケート」「カラーマネジメント技術サポート」など、従来の研究調査・コンサルティングの継続。

◆研究会

●テキスト&グラフィックス部会

*研究領域

組版技術とグラフィックス技術を基本的な主要研究テーマとし、関連技術分野も含めて研究領域とする。印刷・出版分野にとどまらない組版・グラフィックス関連情報を技術視点から研究調査、最新情報を収集・分析・発信する。

*重点テーマ

デジタル印刷周辺の技術動向を中心に、品質保証と検査、後加工など印刷生産のデジタル化における課題やボトルネック、デジタル技術がもたらす表現力や生産性向上の可能性について探る。

*上期開催実績

- 第1回 人が育ち活力ある組織をつくる人材マネジメント
- 第2回 IGASプレビュー
- 第3回 HTML/CSS自動組版がもたらすWebと印刷の統合ワークフロー

第4回 IGAS2018注目製品

*下期開催実績

- 第5回 AR/VRの活用による顧客コミュニケーション支援
- 第6回 トピック技術セミナー2018
- 第7回 営業プロセスの見える化～結果管理から先行管理へ
- 第8回 page2019報告会
- 第9回 デザインの力でBtoC市場に挑む
- 第10回 「みんなの印刷入門」発刊記念セミナー

●クロスメディア部会

*研究領域

印刷メディアからデジタルメディアへの横断的な情報メディア・コミュニケーション分野全般に関するメディア関連先進技術の動向を基本的な研究領域とする。アナログとデジタルを最大効率で組合せて活用するクロスメディア技術の手法についての動向を収集・分析・発信する。

*重点テーマ

印刷とデジタル両方の知識を持つメディアコーディネータの人材育成に有用な情報の収集やあり方を検討する。

*上期開催実績

- 第1回 インバウンドプロモーションと越境ECの動向
- 第2回 スマホを意識したコンテンツ施策とA/Bテスト活用
- 第3回 RPAによる業務効率化の可能性を知る
- 第4回 パーソナルデータ活用メディアとしてのDM訴求力
- 第5回 「AI×ビジネス」創出を考えるカンファレンス2018

*下期開催実績

- 第6回 音声コンテンツの市場とビジネス可能性
- 第7回 『印刷白書2018』発刊記念セミナー
- 第8回 音声コンテンツの市場とビジネス可能性
- 第9回 デジタルによるリアル集客の可能性
- 第10回 メディアとコンテンツの最新動向2019

●印刷マーケット部会

*研究領域

印刷ビジネスを印刷産業・印刷市場・印刷経営・印刷メディアの4視点から研究調査、印刷ビジネスの現状と可能性を定性・定量の双方からできるだけ客観的に捉えることを基本的な研究テーマとし、印刷メディアと印刷会社の現在と可能性に関する調査結果を収集・分析・発信する。

*重点テーマ

従来型印刷ビジネスの動向把握の継続に加え、地域活性/地方創生ビジネス、コンテンツビジネス、メディアビジネスにおける印刷会社・印刷メディアの可能性調査など、事業領域を広く捉えた印刷ビジネスの将来性調査に重点を置く。メディア経営については、メディア横断的に捉えた構造分析をおこなう。

*上期開催実績

- 第1回 フリーペーパービジネスの最新動向2018
- 第2回 折込チラシとエリアマーケティングの動向と可能性
- 第3回 出版ビジネスの最新動向2018 ～産業・市場・コンテンツからみる出版の多様化～

- 第4回 印刷産業経営動向調査にみる経営戦略（東京）
- 第5回 印刷産業経営動向調査にみる経営戦略（愛知）
- 第6回 印刷産業経営動向調査にみる経営戦略（大阪）

*下期開催実績

- 第7回 新聞・ニュースビジネス最新動向2018
- 第8回 ICTと新指導要領で教育・教材はどう変わる
- 第9回 印刷ビジネスの動向と展望2018-2019（東京）
- 第10回 印刷ビジネスの動向と展望2018-2019（大阪）
- 第11回 メディアとコンテンツの最新動向2019

◆研究調査事業

- 月刊誌『JAGAT info』の発行（年12回）
 - ・「デジタル印刷最前線」「経営ウォッチング」「マーケティング情報」「技術トレンド：テキスト／グラフィックス／クロスメディア」「キーワードを探せ」「地域活性ビジネス研究」など印刷ビジネスに関する情報提供、海外情報の充実。
- 『印刷白書2018』の刊行（10月25日発行）
 - ・印刷業界唯一の白書として、年間の研究調査活動を集大成して制作。
- 『デジタル印刷レポート2018-2019』の刊行（10月15日発行）
 - ・本発行号からマーケティング要素を加味、「デジタル×紙×マーケティング読本」として制作。
- 『印刷産業経営動向調査2018』の刊行（9月19日発行）
 - ・印刷経営にかかる業績・戦略・設備を網羅した調査報告書として制作。
- 『みんなの印刷入門』の刊行（3月19日刊行）
 - ・「印刷入門」を全面的に見直し、デジタル時代に対応しうるようリニューアルに取り組み制作。
- 海外動向調査
 - ・海外の印刷最新事情に関する実地調査を行う。
 - ・韓国開催「D-SCOOPソウル」を調査、レポートをJAGAT info 2018年6～8月号に掲載。
- 『印刷会社のフリーペーパー調査2017』報告会（4月27日開催）
 - ・印刷会社の地域メディアに関する取り組み実態を考察。
- 調査と報告書の刊行（継続実施）
 - ・印刷会社の【月次：経営状況調査】と『JAGAT info』への掲載
 - ・印刷会社の【クロスメディア実態調査】：調査設計とアンケート実施
 - ・印刷会社の【地域活性ビジネス事例調査】：調査設計と実地調査
- 印刷会社の経営見える化支援
 - ・8社が参加する「見える化実践研究会」の企画・運営。
 - ・印刷会社の経営改善に向けた啓発、支援、組織化、コンサルティング等。
- 印刷関連団体への協力・委員派遣
 - ・日本印刷産業連合会
 - ・全日本印刷工業組合連合会
 - ・東京都印刷工業組合ほか
- 印刷関連団体の調査研究等への協力
 - ・印刷業界におけるデジタル印刷アンケート調査（日印産連：デジタルプレス協議会）
- 印刷振興のための講師派遣・講座開発提供
 - ・東京工芸大学
 - ・日本大学

・早稲田大学

●学会への参加・協力

- ・日本印刷学会（7月6日夏季セミナーで講演）
- ・日本写真学会（理事として運営協力）
- ・地域活性学会（9月16日研究大会、『地域活性研究』Vol.9に査読論文を掲載）

●メディア経営に関する研究協力

- ・早稲田大学メディア文化研究所の活動に参画。
- ・6/22 発刊 書籍『ニュースは生き残るか（一藝社）』、「ニュースメディアの経営論」の項を執筆。

●トピック技術セミナー2018（12月14日）

- ・2018年の注目技術を評価して一同に集約、開催した。

●page2019カンファレンス（2019/2/6～8）

- ・基調講演・テキスト&グラフィックス・マーケティング・クロスメディアの4カテゴリからなる合計15カンファレンスを開催した。

【基調講演】

- 1) 実践！デジタル×紙×マーケティング
- 2) 経営シンポジウム「組織マネジメント」に必要な次世代経営リーダー、マネージャーの役割
- 3) 企業価値を高める工場見学を考える 小説「本のエンドロール」、味の素社、DTP現場から

【テキスト&グラフィックス】

- 1) 「デジタル×紙×マーケティング」を支える技術！～バリアブル印刷の実際～
- 2) 「デジタル×紙×マーケティング」を実践する印刷会社
- 3) 入稿・制作業務の効率化～AI、RPA、スクリプト
- 4) 見える化から始める収益改善～見積り編

【クロスメディア】

- 1) RPAとホワイトカラーの業務効率化～RPA導入の成功と失敗の分かれ道はどこにある
- 2) 企業の動画活用トレンド2019～SNS世代に響く動画と販促への展開
- 3) リアル×デジタルで「伝えたい人に伝える」メディアづくり
- 4) デジタルマーケティングでビジネスを広げる～「測る化」からはじまる業務改革～

【印刷マーケティング】

- 1) 地域活性ビジネス① 地域の課題解決による新たな価値の創り方
- 2) 地域活性ビジネス② 産業観光による地場産業活性の可能性
- 3) WEBと地方で広がるデジタル出版～プラットフォームと同人誌新規参入会社の視点～
- 4) 印刷ビジネスとメディアの展望2019

●印刷標準・カラーマネジメントサポート

- ・印刷会社及び印刷発注者への助言とコンサルティング。

●新生児向け予防医療支援「便色カード」

- ・カラーマネジメント技術を提供して母子健康手帳「便色カード」制作を全面支援。

●XMLパブリッシング準研究会の開催

- ・XML技術によるドキュメントの編集組版・電子書籍出版をテーマとした研究会の運営。

●コンサルティング（依頼に応じ適宜）

- ・カラーマネジメント分野
- ・クロスメディア分野
- ・その他

CS 部

●部門方針

- ・CS 部の CS とは、“カスタマーサポート”、“カスタマーサティスファクション”、そして“コミュニケーションサポート”のすべてを象徴、包括した名称である。
会員を中心とした顧客に対して、JAGAT 全体の相談窓口・ハブ機能を果たすべく、会員社・有力企業訪問、各県工組との連携、JAGAT の総合力を発揮した page・各地域での JAGAT 大会運営等の機会を通じて最適なソリューションを提供し、会員社の企業価値向上へ貢献を果たしていく。
- ・JAGAT が持つ研究調査機能（情報収集・発信、コンテンツ生成等）と並ぶ二大機能の一つである教育機会の提供を担う部門として、各社の教育計画／教育体系づくりを支援しつつ、セミナー、資格事業、通信教育、コンサルティング、書籍発行等の企画、プロモーション、運営実施をニーズに応えるようタイムリーに効率よく実行していく。
- ・公益法人としての JAGAT オリジナルの企画、コンテンツの提供を通じ、JAGAT らしさを追求していく。クライアント（印刷発注側企業）の課題解決も視野に入れた場づくりなど、JAGAT ならではの企画、コンテンツにより、他との差別化、付加価値向上を目指す。

●計画の要点・重点目標

- ・部門方針のもと、魅力ある JAGAT とそのメリットを訴求し、非会員社には入会を促す。特に大型セミナー参加企業、page 出展企業、各地域 JAGAT 大会（JUMP）参加企業の入会促進を図る。
- ・page は総力を上げて前回以上の出展社、来場者、カンファレンス・セミナー参加者獲得を目指す。前回新企画として好評を得た「印刷パートナーゾーン」はさらに拡充、拡大を目指す。
また、他団体・イベントとのコラボレーションも視野に入れつつ page の将来の新展開を展望する。
- ・教育商品の主体であるセミナー、通信教育は、さらなる顧客思考に基づく新企画、個別カスタマイズ等によりニーズに即した展開を図る。
- ・資格試験受験者増に向け、企業への教育プログラム採用の働きかけ、講師派遣、組合との連携、参考書の発行など受験勉強の機会を昨年以上に増やす。
- ・昨年度 JAGAT 創立 50 周年記念イベントとして実施した夏フェスを継続イベントとして定着を図る。

◆会 員

業界が縮小し印刷会社の減少が加速する中、会費にも費用対効果が求められている。JAGAT 会員への最大のメリットである情報の提供が、ネットをはじめどこでも得やすくなっている現状において、JAGAT 職員全員が、顧客とより密接なコミュニケーションを通じて共感を得る努力をしながら、教育機会や各種レポート提供などサービスの充実をもって訴求し、公益社団としての存在価値を示していく。

*目 標

入会 14 社（再入会 4 社）：page5 社、セミナー・JGAT 地域大会 5 社、西部支社・その他 4 社

【通期報告】

- ・上半期入会は 8 社（新入会 6 社、再入会 2 社）。下半期入会は 6 社（新入会 3 社、再入会 3 社）。年度目標に達する。新入会目標 10 社に対し実績 9 社（再入会 5 社）
- ・退会は上期 19 社、下期 6 社、合計 25 社で予想の 17 社を大幅に上回る。
- ・新入会が予定通りにすすむも、退会が想定より大幅に多く、結果として会員数は期首より 11 社減。

●会員状況／会員数

2019 年 3 月末における会員数は以下の通り。

会員数：764社（内訳＝正会員：751社／団体会員：5団体／賛助会員：8社）

●入退会状況

<入会>

・上半期8社（昨年実績8社） ※上半期目標8社

入会	会員NO.	社名	口数	地区	備考
4月	4015	(株)サカイ印刷	2	富山	新入会 見える化
	4016	(株)創英	2	東京(品川)	新入会 研究会
	4017	リデザイン(株)	2	東京(中央)	新入会 awoo
5月	4018	よしみ工産(株)	2	福岡	新入会 会長紹介
	4019	大成印刷(株)	2	東京(中央)	再入会 20日間ゼミ
6月	4020	(株)河内屋	2	東京(港)	新入会 セミナー参加
9月	4021	キヤノンメディカルシステムズ(株)	2	栃木	新入会 IGASで紹介
	4022	日本ハイコム(株)	2	東京(文京)	再入会

・下半期6社（昨年度実績7社） ※下半期目標6社

入会	会員NO.	社名	口数	地区	備考
10月	4023	旭・デュボンフラッシュノンプロダクツ(株)	2	東京(千代田)	再入会 page
11月	4024	ジクス(株)	2	東京(板橋)	新入会 page
	4025	京セラドキュメントソリューションズ(株)	2	大阪	再入会 page
1月	4026	タクトシステム(株)	2	東京(新宿)	再入会 資格
	4027	(株)ビーガル	2	千葉	新入会 page
	4028	ダックエンジニアリング(株)	2	京都	新入会 page

<退会>

・上半期退会19社（昨年度12社） ※上半期退会予測10社

会員No.	社名	地域	理由
0713	(株)坂井印刷所	大阪	業績不振
1439	アイグラフィックス(株)	東京	情報参加できず
1504	モリサワ文研(株)	大阪	モリサワとの合併
1624	寿精版印刷(株)	大阪	経費節減
2241	丸理印刷(株)	岐阜	事業参加できず
2404	富士ゼロックスシステムサービス(株)	東京	業務の変化にともなう事業参加減少
2515	(株)プライズコミュニケーション	東京	事業参加できず
2568	EIZO(株)	東京	事業方針変更
2641	(株)あいぼつくす	大阪	東京支社なくなりメリットがない
2652	トキワ印刷(株)	福島	会社更生法により退会
2767	(株)阪急デザインシステムズ	大阪	諸般の事情
2817	(株)シンエイ	大阪	諸般の事情
2846	クォード・テック・インク日本支店	埼玉	日本ボールドウィン(株)に事業譲渡
2920	(株)アスカネット	広島	情報内容が異なってきた
2924	富士印刷(株)	三重	遠方で参加できず
2940	(株)恒和プロダクト	大阪	経費節減
2963	(株)宣広プロ	東京	諸般の事情
2993	(株)中央印刷	三重	業績不振
2997	(株)ヨシノ印刷	愛知	活用機会が減ったため

・下半期退会6社（昨年度4社） ※下半期退会予測5社（年間15社）

会員No.	社名	地域	理由
1225	(株)旭クリエイト	岐阜	経費節減
1257	(株)英和	神奈川	廃業

1663	岩崎通信機(株)	東京(杉並)	諸般の事情
1904	三共グラフィック(株)	埼玉	本社・工場移転のため
2871	(株)宇野製作所	神奈川	
2900	創文印刷工業(株)	東京(荒川)	役員終了に伴い

◆交流イベント／サービス

【通期報告】

●JAGAT大会

- ・10月25日(木) 椿山荘 参加者180名 ※『印刷白書2018』を発表、配布。

テーマ：「デジタル×紙×マーケティング」

ご挨拶：塚田会長

講演1：「印刷ビジネスはこう変わる」 郡司専務理事

講演2：「JAGAT 最新調査から読み解く印刷業界動向」 藤井部長

ディスカッション：「デジタル時代の印刷メディアの新たな役割」

モデレータ・・・アビームコンサルティング 本間 充氏

スピーカー・・・博報堂 DY メディアパートナーズ 吉川 昌孝氏

主婦と生活社 有山 雄一氏

懇親パーティー

●JAGAT地域大会 (JUMP)

<JAGAT地域大会共通テーマ>

「デジタル×紙×マーケティング」

<開催プログラム>

- ・各界の辞：各地域企画推進メンバー代表
- ・ご挨拶：塚田会長（九州）、東北・中国・四国・近畿・中部（網野副会長）
- ・JAGAT からの報告：①「印刷ビジネスの最新動向 2019」：藤井部長
②「印刷ビジネスがこのように変わる」：郡司専務
- ・特別講演：岡本幸憲氏（グーフ）・・・東北／中国・四国／九州
本間充氏（アビームコンサルティング）・・・近畿
花井秀勝氏（フュージョン）・・・中部

東北・・・6/29 宮城県印刷会館 30人 / 中国・四国・・・9/11 広島県印刷工業組合 30人

九州・・・11/17 福岡印刷会館 30人 / 近畿・・・11/30 太閤園 80人

中部・・・1/24 名古屋市中企業振興会館 56人

●JAGAT Summer Fes 2018 (夏フェス)

- ・8/22-23 日本印刷技術協会本社
参加 1,479名（前回 979名、151.1%）、協賛：スポンサーズセミナー開催 6社 / 出展：6社
- ・JAGAT 創立 50 周年の記念イベントとして実施した「JAGAT Summer Fes 2017」を経て、実施。JAGAT の施設をフル活用し、自社企画セミナーと協賛企業によるスポンサーズセミナー、展示、ワークショップ、さらにはバーベキューパーティーを織り交ぜたイベントに、参加は全て無料とし、広く参加を募った結果、前年を大きく上回る 1,479 名の来場をいただいた。記念事業から、継続事業への転換を果たすことが出来、今後のさらなる発展も期待できる結果となった。

◆page／イベント

【通期報告】

- ・page2019 展示会 (2019/2/6-8) *テーマ：「デジタル×紙×マーケティング」

出展実績：162社 562小間（前回 161社 546小間）

来場者数：66,560人（前回：66,210人）⇒収入実績は計画比100.0%、前年比101.0%

- page2019に向けて、CS部内でチームを編成し、期初の段階から情報を共有し、企画、プロモーションを進行させた。

出展社募集は、8月から新規出展社募集説明会を4回実施し、9社の新規出展があった。また前年から実施した印刷会社の出展ゾーンである「印刷パートナーゾーン」には28社が出展し、前回と同程度の規模を維持することができた。その結果、IGAS2018と同年度にもかかわらず、出展社数・小間数とも前年を上回ることが出来た。

新企画として、page2019展示ホールB内に、「デジタル×紙×マーケティングゾーン」を設置し、予想を上回る集客を集めることが出来た。また同ゾーンへの協賛と出展による、広告収入に繋がった。営業商材に関しては、広告と連動したスポンサープランを複数用意し、収益向上に努めた。

◆ 広 告

【通期報告】

- Ji誌：定期広告（67本）／企画広告（2本）
JAGAT Summer Fes2018 レポート 広告出稿（12社）
- JAGAT 創立50周年記念のイベントとして実施した「JAGAT Summer Fes 2017」から継続して、「JAGAT Summer Fes 2018」を実施し、多くの企業から協賛をいただくことができた。またpage2019において、「デジタル×紙×マーケティングゾーン」を設置し、同ゾーンへの協賛（1社）と出展（3社）を得た。イベントと連動した媒体は相乗効果が見込まれ、出稿依頼は確率が高いので、今後も強化していく。

◆ 通信教育

【通期報告】

講座名	2018年間予算		2018年間実績		年間差異	
	本数	売上金額	本数	売上金額	本数	売上金額
新入社員	349	4,435,790	421	5,351,184	72	915,394
印刷技術/基本	162	2,974,320	129	2,537,760	-33	-436,560
印刷技術総合講座/デジタルプリプレス	17	348,840	5	102,600	-12	-246,240
印刷技術総合講座/印刷・製本加工	31	636,120	54	1,199,880	23	563,760
DMチラシで実践するマーケティング	4	103,680	10	238,464	6	134,784
印刷営業の基本と実務	51	1,156,680	65	1,442,556	14	285,876
印刷技術者	35	907,200	53	1,477,600	18	570,400
印刷技術者/品質アップ	26	645,840	19	493,560	-7	-152,280
印刷現場の予防保全	15	388,800	18	471,960	3	83,160
印刷技術者/トラブル解決	42	1,043,280	36	921,240	-6	-122,040
DTPエキスパート基本知識講座	95	2,052,000	43	928,800	-52	-1,123,200
印刷ビジネス法務	2	49,600	0	0	-2	-49,600
日本語組版	0	0	4	103,680	4	103,680
製本加工知識と管理	24	492,480	36	771,120	12	278,640
プロモーション・マーケティング基本知識講座	43	928,800	26	574,560	-17	-354,240
カラーマネジメント 基礎と実務	56	1,149,120	54	1,145,880	-2	-3,240
クロスメディアエキスパート論述試験対策	47	710,640	18	281,880	-29	-428,760
インパクトと共感をつかむDM・チラシ企画提案実践講座	40	820,800	44	862,164	4	41,364
考えるデザイン講座	22	451,440	19	463,320	-3	11,880
コンペで勝つ！企画提案の3つの極意	60	600,000	40	408,240	-20	-191,760

印刷技術「キホンのキ」	44	380,160	40	345,600	-4	-34,560
デジタル知識テスト(仮)	60	600,000	0	0	-60	-600,000
再受講	2	8,400	11	98,280	9	89,880
通信教育代理販売講座	57	616,010	94	1,427,328	37	811,318
コレクト手数料		0		6,480		6,480
その他売上		0		105,369		105,369
合計		21,500,000		21,759,505	0	259,505

- ・内定者教育「新入社員コース」のPRによる受注拡大
- ・新講座「コンペで勝てる印刷営業力を磨く」の販売及びガイド導入企業への提案

<主な新開講、改訂開講など>

- ・印刷技術基本 サブテキスト 120 部 一部修正 (4 月)
- ・DTP エキスパート基本知識講座 課題 70 部 新問題追加 (4 月)
- ・新入社員コース テキスト 400 部 一部修正 (4 月)
- ・印刷技術基本 課題 200 部 一部修正 (6 月)
- ・コンペで勝てる印刷営業力を磨く テキスト・課題 100 部 新開講 (7 月)
- ・印刷営業の基本と実務 テキスト 100 部 一部修正 (8 月)
- ・カラーマネジメント基礎と実務 テキスト 50 部 一部修正 (8 月)
- ・品質アップ講座 テキスト 50 部 一部修正 (8 月)
- ・印刷営業の基本と実務 課題 100 部 一部修正 (8 月)
- ・製本加工の知識と管理 課題 100 部 一部修正 (8 月)
- ・品質アップ講座 課題 50 部 一部修正 (9 月)
- ・トラブル解決 課題 100 部 一部修正 (9 月)
- ・オフセット印刷技術者コース 課題 100 部 一部修正 (9 月)
- ・印刷技術基本 サブテキスト 200 部 一部修正 (11 月)
- ・DM・チラシで実践するマーケティング発想力育成 テキスト 30 部増刷・課題 30 部一部修正 (11 月)
- ・DTP エキスパート基本知識講座 新問題追加・解説文一部修正 (作業中)

◆刊行物

【通期報告】

書籍名	2018 年間予算		2018 年間実績		年間差異	
	冊数	売上	冊数	売上	冊数	売上
印刷入門	235	434,985	297	481,187	62	46,202
はじめて学ぶ印刷技術 印刷・製本加工	27	69,417	61	126,387	34	56,970
はじめて学ぶ印刷技術 デジタルプリプレス	0	0	10	28,028	10	28,028
オフセット印刷技術 作業手順と知識	180	703,620	202	609,407	22	-94,213
オフセット印刷技術 トラブル解決	130	401,180	109	267,491	-21	-133,689
オフセット印刷の変動要素 230	60	92,580	53	64,777	-7	-27,803
製本加工ハンドブック 技術概論編	40	123,440	44	100,172	4	-23,268
製本加工ハンドブック ソリューション編	30	55,530	28	38,296	-2	-17,234
製本加工ハンドブック マネジメント編	23	35,489	16	17,174	-7	-18,315
印刷トップセールスマンの条件	10	25,710	10	21,854	0	-3,856
DTP 受験サポートガイド	90	170,100	67	98,218	-23	-71,882
デジタルハンドブック	42	90,720	29	57,564	-13	-33,156
眼・色・光	34	69,938	38	50,681	4	-19,257
実例でわかるデジタルイメージング	112	322,560	88	197,566	-24	-124,994
新 印刷メディアの基本設計	7	11,522	7	8,609	0	-2,913
便覧 文字組みの基準	10	18,520	7	9,169	-3	-9,351

クロスメディアエキスパート受験サポートガイド改訂新版	180	340,200	140	217,345	-40	-122,855
デジタル時代の印刷ビジネス法令ガイド	5	23,145	4	15,276	-1	-7,869
未来を創る—THIS POINT FORWARD	12	32,671	4	11,880	-8	-20,791
DTP ベーシックガイダンス	110	219,780	162	254,362	52	34,582
(受託)DTP エキスパートスーパーカリキュラム	20	97,200	56	272,160	36	174,960
(受託)印刷料金 2018	21	77,763	33	122,199	12	44,436
(受託)DTP&印刷スーパーしくみ事典	11	45,144	17	69,768	6	24,624
(受託)新詳説 DTP 基礎	4	10,800	3	8,100	-1	-2,700
新刊 1 みんなの新印刷入門	365	886,320	250	540,960	-115	-345,360
新刊 2 改訂 DTP エキスパート受験サポートガイド	155	451,980	91	234,495	-64	-217,485
新刊 3 新刊 3	90	262,440	0	0	-90	-262,440
その他	0	0	9	93,260	9	93,260
合計	2,003	5,072,754	1,835	4,016,385	-168	-1,056,369
展示会売上		1,200,000		866,343		-333,657
売上修正(内部振替)		505,000		413,600		-91,400
送料売上		204,000		209,280		5,280
売上総合計		6,981,754		5,505,608		-1,476,146

- ・今年度新刊計画 3 点の企画・進行が遅れ対予算を大きく下回る。
「DTP エキスパート受験サポートガイド (改訂)」 2/6 発刊
「みんなの印刷入門」 3/19 発刊
「新刊予定 3」未刊
- ・page2019 は、来場者増も展示会での販売減少傾向は続き、対前年、対予算を下回る。

< 改訂等 >

- ・眼・色・光 初版第 3 刷 700 部 JIS 改定や技術変化などを反映し 4P 削除 (5 月)
- ・オフセット印刷技術 作業手順と知識 各種認定基準の改定や技術変化などを反映し 290P 修正 (7 月)
- ・オフセット印刷技術 トラブル解決 通教テキストとしての整合性を図るため 200P 修正 (3 月)

◆セミナー事業

●本社セミナー

- ・定期プログラム全 50 講座を準備し年間 150 回開催、総受講者数 1,100 名。

【通期報告】

- ・売上見通は 3,800 万円 (対予算 105%) 差益見通は対予算 101% という結果であった。
- ・製本、デジタル加飾、デザイン関連新セミナーの拡充。
- ・講師派遣プログラムの拡充。
- ・経営幹部ゼミナール、プリンティングコーディネータが不調。次年度に向けて改訂を検討する。
- ・印刷営業 20 日ゼミナールにフィールドワークを取り入れる。
- ・印刷ビジネス開発実践講座は集客増。page 出展による実践テストマーケティングを取り入れる。
- ・高齢・障害・求職者支援機構との連携による生産性向上訓練 10 セミナーの開催 (新規 540 万円)
- ・page セミナー 16 本実施。対予算 82% と低調

●地方・組合セミナー／認定講習会

【通期報告】

- 地方セミナー (JAGAT 主催)
- ・6/15 広島セミナー

- 「顧客から選ばれる印刷営業」 38名
- ・6/28 仙台セミナー (JUMP 東北ジョイント)
 - 「コンペに勝てる営業と制作のチームワーク 3つの鍵」 35名
 - 「ゼロから始める Web を受注するための営業術」 28名
- ・7/8 名古屋セミナー
 - 「いまさら聞けないカラーマネージメント」 15名
 - 「コンペに勝てる営業と制作のチームワーク 3つの鍵」 27名
 - 「ゼロから始める Web を受注するための営業術」 39名
- ・9/11 広島セミナー (JUMP 中国・四国ジョイント)
 - 「ゼロから始める Web を受注するための営業術」 30名
- ・11/17 福岡セミナー (JUMP 九州ジョイント)
 - 「SNS との組み合わせでつくる“売れる仕組”構築法」 27名
- ・1/25 名古屋セミナー (JAGAT 中部大会ジョイント)
 - 「印刷トップセールスマンへの道」 8名
 - 「印刷業界の人材活用と活躍事例」 5名
- ・2/22 仙台セミナー
 - 「デザイン設計の基本セオリー」 33名
 - 「印刷現場のひと工夫で、トラブル防止と品質安定を」 17名

●組合主催セミナー

- ・4月 各県工組「新入社員研修会」・・・富山、宮城、愛知、岐阜
- ・5月 東印工組「新入社員研修会」(コミュニケーション講座、印刷基礎講座)
総会セミナー(山口県工組)
- ・6月 東印工組「コミュニケーション講座(応用編)」
兵庫県工組「印刷ビジネスはこう変わる」
- ・7月 東印工組「DTP エキスパート対策講座」
- ・9月 長崎県工組「印刷 TOP セールスマンの条件」
宮城県工組 SOPTEC セミナー企画協力
- ・11月 長崎県工組「明日から実践!強い現場造りのポイント」
- ・1月 岩手県工組「地域活性ビジネスの取り組み方と各地の事例」
大分県工組「印刷 TOP セールスマンの条件」

◆資格制度

【通期報告】

- ・DTP エキスパート受験者数は対前年比 78.5%、クロスメディアエキスパートは 57.2%と大幅に減少。資格更新率の低下とともに歯止めをかけることが困難な状況。
- ・前期に引き続き、対策講座の実施、企業・県工組に対する講師派遣、試験問題の見直し、認証委員・問題作成委員の再編をすすめた。
- ・エキスパート資格の人勢育成への有効性、重要性を訴求すべく、初めてのイベント「JAGAT エキスパート DAY」を企画運営した。13セッションのセミナーとネットワーキングパーティーを実施し、述べ 1044 人の登録者を得た。

【上半期報告】

- ・県工組向け資格対策講座を実施
宮城県工組 (DTP)、新潟県工組 (DTP)
- ・印刷会社向け対策講座 (DTP:派遣)
- ・印刷会社向け対策講座 (クロスメディア:派遣)
- ・印刷関連メーカー向け対策講座 (DTP 実技課題)
- ・DTP、クロスメディア認証委員を一部変更
- ・8/26 (日) DTP、およびクロスメディア本試験実施

- (東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌、および指定講座会場)
 ・9/3～28 DTP、およびクロスメディア更新試験実施

<試験実績>

資格	種別	申請者数
DTP エキスパート 第50期	本試験	300人 (前年同期比 72.5%) (対予算 64.7%)
	更新試験	2,048人 (前年同期比 102.7%) (対予算 105.6%)
クロスメディア エキスパート第26期	本試験	74人 (前年同期比 57.4%) (対予算 45.3%)
	更新試験	169人 (前年同期比 91.8%) (対予算 87.1%)

【下半期報告】

- ・DTP エキスパート、カリキュラム改訂 (第13版) 11月
- ・JAGAT エキスパート DAY (12月) ガイダンス&セミナー開催 12月
- ・「DTP エキスパート受験サポートガイド9版」(書籍) 発刊 2月
- ・印刷会社向け対策講座 (DTP、クロスメディア)
- ・page2019 JAGAT コーナー、「DTP エキスパートカリキュラム」第13版配布を中心とした広報活動
- ・企業の資格取得取り組みインタビュー・記事掲載 (JAGAT Info)

<試験実績>

資格	種別	申請者数
DTP エキスパート 第51期	本試験	156人 (前年同期比 93.4%) (対予算 61.4%)
	更新試験	1,264人 (申請率 76.9%) (前年同期比 93.2%)
クロスメディア エキスパート第27期	本試験	61人 (前年同期比 57.0%) (対予算 43.6%)
	更新試験	122人 (申請率 61%) (前年同期比 77.2%)

■西部支社

*方針⇒支社としての役割の充実

- ・会員及び幅広い企業・団体・個人に対し、印刷関連の情報発信、人材育成等を行うことにより、それぞれの発展に貢献する。
- ・印刷及び関連団体との協力関係をより強化し、情報交換及び人材育成の機会を創出する。

*通期報告

- ・セミナー61本（ライブ中継8本、出張講座20本）開催、757名の受講。
- ・体験型、実践的講座（営業、ビジネス力養成等）の開催。
- ・印刷関連講座に加え、リーダー研修やプレゼン、DTPエキスパート試験対策講座などを拡充。
- ・西部支社の多目的ルームとしての各種改善、セミナー会場費の削減継続。

【上半期報告】

- ・33本（出張講座6回、ライブ中継セミナー4本）開催、410名、6,727千円。
- ・製本会社、印刷会社を会場、講師とした見学付き実践セミナーを実施。
- ・公立学校とのコラボレーション DTP 実践講座（2日間）を実施。

【下半期計画】

- ・新たなテーマ、印刷業界に適した講師、講座を開発する。
- ・通常の座学教育だけではない西部支社独自の実践講座を開催する。
- ・西部支社から西日本地域への各種情報発信を実施する。

■管理部

*年間計画

- ・適正な人員補充
- ・老朽化する施設設備の適切なメンテナンス
- ・施設貸与事業として、社会的有益事業へのセミナールームの貸出等

【上半期報告】

- ・本年度は、嘱託職員1名、パートタイマー1名、定年退職者1名の計3名退職予定を踏まえ、研究調査部門スタッフ職員2名を採用した。
- ・本館建物の雨漏り対策として、北側外壁補修工事を行う（2018年5月）。
- ・アネックス4Fテラス及び外階段の外灯のLED化実施（2018年9月）。

【下半期報告】

- ・老朽化する施設設備のメンテナンスを継続実施した（LED照明交換工事、外部配水管洗浄等）。
- ・施設貸与事業として、社会的有益事業へのセミナールームの貸出等実施。